

ハイブリッド
開催
参加無料

令和7年度キャリア支援セミナー

男性医師、 2年連続育休をとる

～加速するキャリアと広げる視座～

2025.11.14 (金) 18:00～19:30

会場

熊本大学病院
山崎記念館1階 研修ホール
(熊本市中央区本荘1-1-1)

※ハイブリッド開催(会場+Zoom)

対象

医師、医学生、医療関係者、
行政関係者 など

＼どなたでもご参加いただけます！

参加お申込みはこちら

申込み締切

2025年

11月10日(月)



講師

滝井 孝英 先生

宮城県保健福祉部医療人材対策室
自治医科大学医学教育センター
医療人キャリア教育開発部門 博士課程2年

医学部在学中にブログ「医大生・たきいです。」を毎日更新し、全国1位に。これまでに「医クメン・たきいです。」「専攻医・たきいです。」「研修医・たきいです。」などのブログを綴る。



自治医大卒業後、宮城県の地域医療に従事する卒後8年目、33歳の内科医です。

長男・次男の誕生に際し、2年連続で育休を取得しました。原点には、今から約30年前に英国留学中であつた精神科医の父の育児経験がありました。父の「子育ては、子供を育てるだけでなく、自分が育つことでもある」という語りが私の育休取得を動機づけました。

育児のリアルな体験から得た生活者としての視点が医療者としてどう生きるか、キャリアの可能性を広げ成長へと繋げる考え方、育休中も継続した週1研修の実践についてお話しします。こうした実体験から「男性医師の育休取得はプロフェッショナリズムにどう影響するか」というリサーチクエスチョンが生まれ、大学院での研究も開始しました。

本セミナーが医学生、若手医師の皆様には新たな生き方と価値観を提示し、管理職や行政の皆様には働きやすい職場を考える一助となり、「家族と自分を大事にしてこそ、患者さんも大事にできる」という私の信念を共有できれば幸いです。

<お問い合わせ先>

主催：熊本県地域医療支援機構

共催：熊本県医師会(予定) 後援：熊本市医師会(予定)

熊本県地域医療支援機構事務局(熊本大学病院 地域医療支援センター内)

☎ 096-373-5627

✉ chiiki-iryo@kumamoto-u.ac.jp

